

じぶんで できるよ！

ひかりのくに

週案例

- ・ 保育絵本を活用して、風邪予防への意欲を高める。
- ・ 秋の自然物に触れることで興味、関心を高め好奇心を育む。

ねらい

活動内容

環境や援助

からもご活用ください。



空の旅、楽しそうだね！
ゾウさんの気球は何か？



ひょうし

絵を見ながら当てっこやどれに乗ってみたいか話し合う。



おはなし なあに？ 2～11ページ

おともだち

ねらい

秋の自然物に親しみを持つ

活動内容

・葉っぱたちがしていた遊びをしてみる

葉っぱたちのように
電車ごっこをしよう！



環境や援助

- * ダンスやおいかけっこなど絵本に出てきた他の遊びもしてみる。
- * 「葉っぱたちもお友達と仲良く遊んでいたね」など友達についてふれる声かけをしてみる。
- * 『かしゃかしゃ』など、葉っぱに触れると鳴る音についても注目してみる。



しゃしんで みつけた！ 12～15 ページ

はっぱや どんぐりで あそぼう！

ねらい

秋の自然物に触れ気持ちを高める

活動内容

・秋の自然物で遊ぶ

花束を作ってみよう！



いろんな葉っぱを
使おう！



私は
いちょうで
作る！



環境や援助

- * 状況に合わせて保育者が始めに作る。
- * 他にも絵本に載っていた遊びをしてみる。
- * 「赤色からオレンジ色、黄色になりかけているところもあるね！」
「もみじは手みたいだね！」など色や形の違いに気付けるよう声をかける。



てゆびを そだてよう 16-17 ページ

からだで じゃんけん!

ねらい

体を使ってじゃんけんを楽しみ、
手指の発達や体幹を育む

活動内容

・実際に体を動かしてじゃんけんをする



環境や援助

- *10月号の『てゆびを そだてよう』コーナーを見ながらじゃんけんのルールを復習する。
- *慣れてきたら複数人でじゃんけんをしたり、グーはしゃがんだりなど動きに少し変化をつけたりする。



わくわく しゅくいく! 18～21ページ

きのこたちの おりょうりショー

ねらい

きのこに親しみを持ち、
食べる意欲を高める

活動内容

・実際にきのこを見たり触ったりしてみる

絵本で出てきたきのこたちだよ!



環境や援助

- * 触れられるきのこは触ったりさいたりする。それぞれのきのこの違いを話す。
- * きのこに触れた後、絵を描いてみる。
- * 食べるとどんないいことがあるか、わかりやすく伝える。
- * 「おうちでもきのこのお料理が出てきたらおうちの人とお話してみてね」と家庭での食事にもつながる声かけをする。
- * 「外で見かけたきのこは触らないよ」と声をかける。



たのしい せいかつ♪ 22～27 ページ

てあらい うがいで ばいきん ばいばい！

ねらい

目には見えないバイキンの存在に
気付き風邪予防への意欲を高める

活動内容

・手洗いうがいの約束を確認する

バイキンは手のどこについているかな？

手を洗わなかったらお口の中に入っていくよ。



ごしごし洗うよ！



洗ったらタオルで
手を拭くよ！

環境や援助

- * 手洗いをめんどくさがる子がいたら絵本を読んで気持ちを高める。
- * なぜ手をせっけんで洗うのか、うがいで水を吐き出すときに勢いよく出してはいけないのか絵本を見ながら理由を伝える。
- * 手先をぬらすだけの子どもや手洗い後にしっかり手を拭かない子どもにしっかり手を洗うこと、手を拭くことの大切さを伝える。



えほんで あそぼ！ 28-29 ページ

おかいもの たのしいな

ねらい

お買い物の擬似体験から働いている人への感謝を促す

活動内容

・お店やお仕事について話す

お花屋さんがあるね。
行ったことある？

あるよ！

花束を作ってくれた！

そうなんだ！
お花屋さん、
かっこいいね！



環境や援助

- * 「それぞれのお店で働いてくれている人がいるね」など働いている人へ感謝する言葉をかけてみる。
- * 「パンダさんは〇〇を買いに来たよ」などシールを貼りたくなる声をかける。
- * 職業に興味を持てるように図鑑を置いておく。



じぶんで やって みよう 30 ページ

はなを かもう!

ねらい

鼻のかみ方を確認し、意欲を高める

活動内容

・鼻のかみ方を確認する

鼻から息を出すときは
強く出す?
優しく出す?



優しく出す!



環境や援助

- *実際に鼻のかみ方をみんなでしてみる。拭き残しがいないか確認し、きれいに拭くように気を付ける。
- *絵本をティッシュを置いていところなど、子どもたちの目の入るところに置いておき確認できるようにする。
- *「鼻を強くかんだらどうなるかな?」など声をかけ、子どもたちと一緒に考える。
- *「ティッシュは何枚もとらないで1枚ずつ使ってね」とティッシュを大切に使うように声をかける。